

## 令和5年度 第2回 ゆうさくコミュニティ・スクール協議会（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年9月25日（月）午後2時から午後3時30分
- 2 開催場所 雄踏小学校 会議室
- 3 出席委員 山田 敏、楠野正人、坂田尚久、中村厚、山内勝巳、村松美智子、  
飯尾 晋太郎、内山雅紀、加茂 聡美(学校支援コーディネーター兼務)、  
宮崎純恵(学校支援コーディネーター兼務)
- 4 欠席委員
- 5 学校 高杉 晋司(校長)、高木 悦代(教頭)、松田 浩征(主幹教諭)、木根 創(主幹)  
前岡光子(校務アシスタント)
- 6 教育委員会 牧野 知子(教育総務課 指導主事)
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
  - (1) 会長挨拶
  - (2) 校長挨拶
  - (3) 議長選出
  - (4) 前回会議録確認
  - (5) 熟議(議長：会長)  
○学校評価の中間結果について(主幹教諭)
  - (6) 報告  
○来年度の学校運営について(校長)  
○1学期の取組について(学校支援コーディネーター)  
○今後の取組予定について(学校支援コーディネーター)  
○現在の学校徴収金の状況について(事務センター所長)
  - (7) 浜松市教育委員会(教育総務課 指導主事)
  - (8) 連絡事項  
○今後のゆうさくコミュニティ・スクール協議会  
【第3回】令和6年 1月12日(金) 13:30~15:30  
【第4回】令和6年 2月14日(水) 14:00~15:30
- 9 会議録作成者 校務アシスタント 前岡 光子

### 10 会議録

司会加茂委員より委員総数10人全員が出席しており、会議が成立している旨報告があった。

- (3) 議長選出 司会より今年度議長は会長が行う予定であることを伝え、全員異議なく承認した。
- (5) 熟議(議長：会長)  
○学校評価の中間結果について(主幹教諭)  
主幹教諭より7月に行われたアンケート結果について、報告があった。
  - ・あいさつができていのかどうか、何を基準にしているのか。また、時と場合に応じてとは、どういうときか。(中村委員)
  - ・あいさつについて、子どもたちがもっとできるはずと期待を持っている。(山内委員)
  - ・昨年度より結果が良くなっている。昼休みに進んで身体を動かすとは具体的にどういうことか。(加茂委員)
  - ・何をもちて学校は楽しいと判断しているのか。(内山委員)
  - ・子どもが先生にほめてもらえると感じているのはいいこと。(村松委員)
  - ・決まりを守ることを学校だけで伝えるのは難しいのではないかと。各家庭の習慣などもある。(加茂委員)
  - ・アンケート結果に基づいて、学年ごとに具体的な取り組みがたてられている。(山田委員)
  - ・自分からあいさつすることが難しい子どももいる。もう1段階できるように指導があると良いのではないかと。また大人がどう対応するかも大切。(飯尾委員)

- ・授業中、間違えても子どもが引っ込み思案にならないように先生が声かけしている。(山内委員)
- ・全体的に子供たちが成長しているように感じる。(坂田委員)
- ・発表のとき声小さい子どもがいる。良い意見なので自信を持ってほしい。(中村委員)
- ・手を挙げずに質問している子がいた。良い面とそうでない面がある。どちらがいいのか。質問できる空気は良いと感じる。(宮崎委員)
- ・子どもとの距離感を近くして、言葉や意見を引き出す場合も必要だが、授業中は丁寧な言葉を教える場でもある。(山田委員)
- ・クラス作りがしっかりできていれば大丈夫ではないか。ときにタメ語ときに丁寧語でもいい。(村松委員)
- ・アンケート調査を取りっぱなしではなく、次に繋げようとするのはすごく良い。この取り組みは続けてほしい。(楠野委員)
- ・各家庭の方針もある。家庭との連携が取れることが大切ではないか。(飯尾委員)

(6) 報告

○来年度の学校運営について(校長)

校長より、現在中学校に配属されている栄養教諭を、来年度から小学校に配属を希望している旨報告があった。小学校にアレルギー対応が必要な児童が多いことを考慮している。

○1学期の取組について(学校支援コーディネーター)

学校支援コーディネーター兼務加茂委員より以下の具体的な取り組み紹介があった。

- ・外国籍児童支援・書写支援の方々が定期的に支援に通ってくれている。
- ・発達級の水泳・高学年の家庭科、それぞれのボランティアさんがいるので助かっている。
- ・図書ボランティアの方々は勉強会を自主的にしている。図書の修理・掲示も子どもたちが利用しやすいようにしてくれている。
- ・花ボランティアの方々が夏休み中の閉庁日に毎日水やりに来てくれていた。また教員より、花を使用してドライフラワー作成の授業をする申し出があった。
- ・あいさつ活動は、民生委員に加えて、ねんりんクラブが参加してくれることになった。

○今後の取組予定について(学校支援コーディネーター)

資料を基に加茂委員より今後の主な取り組み紹介があった。

- ・書き初め・まち探検など地域についての学習や、キャリア教育の一環でボランティア講師に来校してもらう予定。地域の方々・ボランティアと学校の連携が必要。

○現在の学校徴収金の状況について(事務センター所長)

事務センター所長木根主幹より以下の報告があった。

- ・昨年度より給食費・学校徴収金は各学校ではなく、浜松市が一括管理をするようになった。  
給食費は引き落としも督促も浜松市が行う。
- ・学校徴収金は浜松市が引き落としを行うが、督促は学校が行う。給食費の管理とは異なる点がある。
- ・PTAは任意団体のため、加入は個人に任せており浜松市が引き落とす項目には該当しない。
- ・本校では昨年度・今年度とPTA会費を三者面談時に現金徴収とした。
- ・個人情報の取り扱いや、保護者・PTA役員・教員にとって負担大きく、大きな課題となっている

(8) 連絡事項

教頭より、当初予定していた第3回開催日に変更があった旨報告があった。

次回会議は令和6年1月12日(金)授業参観後、午後2時から雄踏小学校会議室で開催される旨報告があった。